

主要地域生協の7月度供給高（売上高）速報

～店舗、宅配ともに前年超え～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：新井 ちとせ）は、全国 66 主要地域生協の 2026 年 7 月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協 2026 年 7 月度供給高・前年比（対象生協数 66）

7 月度速報値	供給高 (百万円)	前年比 (%)	総供給高に 対する構成比 (%)
総供給高 ①+②+③	259,439	100.8	
① 店舗	85,211	100.7	32.8%
② 宅配	169,377	100.8	65.3%
宅配のうち個配	132,231	102.0	51.0%
③ その他供給高	4,851	101.5	1.9%

2026 年度 前年比推移 (%)	4 月度	5 月度	6 月度	累計
総供給高 ①+②+③	100.3	99.6	100.3	100.1
① 店舗	101.2	102.4	101.1	101.5
② 宅配	99.9	98.3	99.7	99.3
宅配のうち個配	101.0	99.2	100.3	100.2
③ その他供給高	98.4	96.6	105.6	100.1

※供給高とは売上高や販売額のことです。

※その他供給高は、店舗・宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。

※構成比は小数第二位を四捨五入しています。供給高の百万円未満は切り捨てのため、総供給高と内訳の合計が一致しない場合があります。

※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○7 月度の総供給高は、100.8%で前年を上回りました。

○店舗は、客数は前年未達でしたが客単価が前年を上回り、100.7%でした。分類別では、農産、畜産、総菜、日配、加工食品・菓子の前年を超過しました。米は、前年度伸長の反動により減収となっています。

○宅配は、利用人数が前年を下回ったものの、当月の曜日配列による営業日増の影響を受け、100.8%でした。

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106